

外部評価での意見・指摘事項と対応方針

1. 指標に関する意見・指摘事項

【指標が空欄となっているものの是正】

No.	意見・指摘事項	対応方針
①	対象指標の数値が空欄であることを認めているのは見直すべき。【4-1-④】	一般的に公開されているデータ、他自治体等で採用しているデータ等をマニュアルに例示し、所管部局と協議しながら指標を設定していく。 <参考：平成30年度事務事業評価で、対象指標に空欄があるもの> ・指標名、数値ともに空欄：84件 ・指標名はあるが、数値が空欄：26件

【指標の測定方法】

No.	意見・指摘事項	対応方針
②	悉皆主義である必要はなく、標本主義でもよい。 【4-1-①】	一般的に公開されているデータの活用、イベント等の参加者アンケートで収集する方法、他自治体等で採用しているデータ等をマニュアルに例示するとともに、所管部局と協議しながら有効なデータを効率的に収集できる方法を検討する。
③	区民アンケートを指標としてもいいのではないかと。セミナー等の参加者にアンケート調査を行うことで、満足度などの指標を取ることができるのではないかと。【4-1-④】	

【指標の分析方法】

No.	意見・指摘事項	対応方針
④	区の努力が及ぶ範囲を分母にした方がよい。【4-1-①】	事業成果を効果的に測定する方法をマニュアルに例示するとともに、所管部局と協議しながら適切な方法を検討する。 また、指標に基づく分析欄を設け、事業の進捗の測り方についても所管部局と協議しながら評価の精度を高めていく。
⑤	実績から〇%アップという指標でもいいのではないかと。豊島区と全国の調査結果を比較する方法も、一つの効果の測り方ではないかと。【4-1-③】	

【指標の目標設定】

No.	意見・指摘事項	対応方針
⑥	既に調査済みの数値を目標値としているため、実測値と完全一致しており、進捗管理にほとんど役に立たない情報になってしまっている。【4-1-②】	施策評価では基本計画の指標に基づき進捗を測ることとしているが、社会情勢等の変化により成果指標にできなくなった指標の取扱いは、基本計画の見直しの中で検討する。
⑦	社会情勢などにより進捗が早く、施策の目標が変わっているものもあるため、10年後を見据えると適切な目標設定なのかというものもみられる。【4-1-④】	

【施策評価の指標の設定】

No.	意見・指摘事項	対応方針
⑧	施策評価で事務事業レベルの指標は不要と思われる。施策と事務事業で指標を使い分ければいいのか。【4-1-①】	基本計画の施策指標が事務事業レベルの指標となっている場合、補助指標で施策レベルの指標を設定できるよう所管部局と協議するとともに、基本計画の見直しの際に指標の取扱いを検討していく。 また、基本計画の指標が毎年測定できる指標になっていない場合、補助指標により補完し、毎年測定ができるものを設定するよう所管部局と検討する。
⑨	5年に1回しか測れないものを基本計画の指標にすることは適切ではない。関係するデータを補助指標として設定するといった対応ができるのではないか。【4-1-②】	

【啓発型施策・事業の指標】

No.	意見・指摘事項	対応方針
⑩	事業の対象がどのように動くかを調査して行動しないと難しい。成果指標はアンケートで測るしかない。【4-1-②】	啓発型事業の指標の考え方をマニュアルに例示するとともに、所管部局と協議しながら適切な指標を検討する。 区民意識調査は、基本計画の指標として活用する目的で毎年調査しているものもあり、施策評価では今後も進捗を測る指標として採用していく。 ただし、区の啓発事業が区民の意識にどの程度影響しているかという観点から、事務事業レベルの指標はセミナーのアンケート等による個別データを活用する。
⑪	指標に区民意識調査を使用することに疑問が残る。区・都・民間企業のそれぞれで啓発を行っている場合、指標がどれに影響されたか分からない。【4-1-②】	

2. 基本計画の体系に関する意見・指摘事項

【基本計画の体系】

No.	意見・指摘事項	対応方針
①	施策が組織を跨っていることによる評価の難しさはあるが、施策を組織ごとにそろえることは、政策体系等観点からは難しい。【4-1-③】	「施策における所管部局」と「施策の中で主となる事務事業を所管する部局」が異なる場合があり、評価が難しいという意見がある。一方で、施策と組織をすべてそろえることも難しく、考え方が縦割りになる懸念もある。 基本計画の見直しにあたり、「施策評価の実施により判明した課題」と「政策体系のあるべき考え方」を勘案し、最適なものを検討する。

【施策と事務事業の関係】

No.	意見・指摘事項	対応方針
②	施策評価と事務事業評価に書かれている内容に整合性が取れていないものがある。事務事業評価の内容をもっと施策評価にうまく反映できないか。【4-1-②】	施策評価と事務事業評価の関係について、マニュアルでより分かりやすく記載するとともに、整合性の観点を重視して所管部局と協議しながら評価表を作成していく。

3. その他

【基本計画と各部局の計画との整合性について】

No.	意見・指摘事項	対応方針
①	総合計画と部門別計画の内容に齟齬があるものがある。部門別計画は、より現実的に迅速に対応できる。総合計画は全体を見渡す点では良いが、施策を変更するときは長期間守るべきものかという問題もある。【4-1-③】	基本計画と部門別計画の関係についての基本的な考え方を検討していく。